



## 診療のご案内

### 「最新のリウマチ・膠原病診療アルゴリズムの 実践を目指して」

リウマチ・膠原病科 部長（教授）  
中野 和久（なかの かずひさ）

認定医・専門医・指導医

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医  
日本リウマチ学会専門医・指導医  
日本臨床免疫学会免疫療法認定医



関節リウマチや全身性エリテマトーデスをはじめとする自己免疫疾患では、グルココルチコイド（GC）が長らく治療の中心でしたが、長期使用による有害事象がQOLを損ねることから、近年ではGCを“bridging therapy”と位置づけ、短期間に限った使用と、可能な限り早期の減量・中止が推奨されています。

これを可能にしているのが、免疫抑制薬の適応拡大や分子標的薬の登場です。一方で、高齢化に伴う合併症の増加を踏まえ、当科ではこれら薬剤が免疫監視機構に与える影響を解析しながら、有効性と安全性のバランスを重視した“出口戦略”を実践しています。

なお、準緊急での入院が望ましいケースも多いため、迅速な受け入れ体制を整えるべく、病棟体制の充実にも注力してきました。膠原病・リウマチ性疾患が疑われる症例や、合併症の多い患者さんについても、ぜひお気軽にご相談ください。

## 医師の動き

<昇任医師 2025年7月1日付>

リハビリテーション科 平岡 崇（ひらおか たかし） 部長

<退職医師 2025年6月30日付>

眼科 家木 良彰（いえき よしあき） 副部長

川崎医科大学附属病院 地域医療連携室  
〒701-0192 倉敷市松島577

TEL : 086-464-1567

FAX : 086-464-1166

MAIL : renkei@med.kawasaki-m.ac.jp